

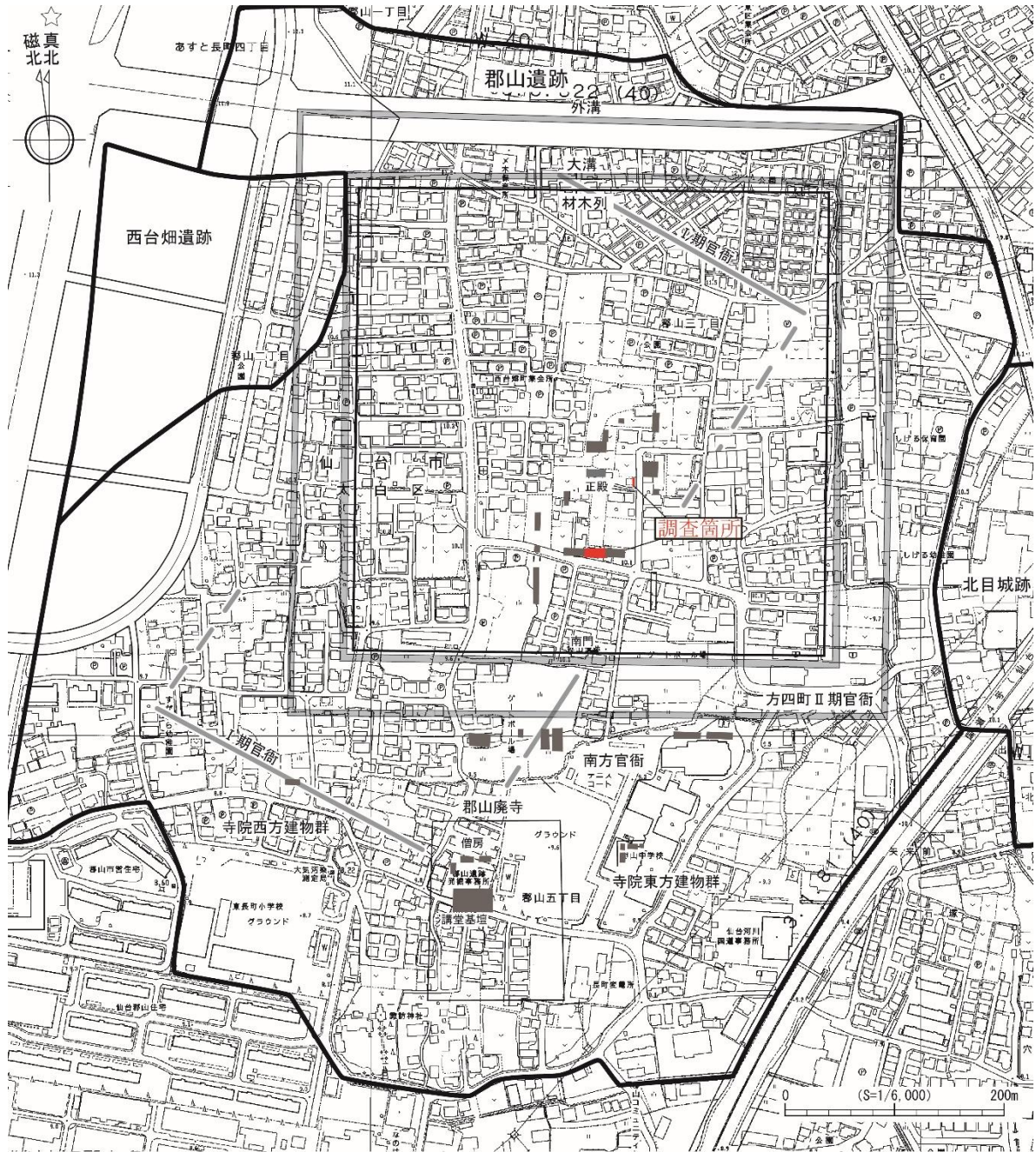
○郡山遺跡第 328 次調査（範囲確認調査）

・調査目的

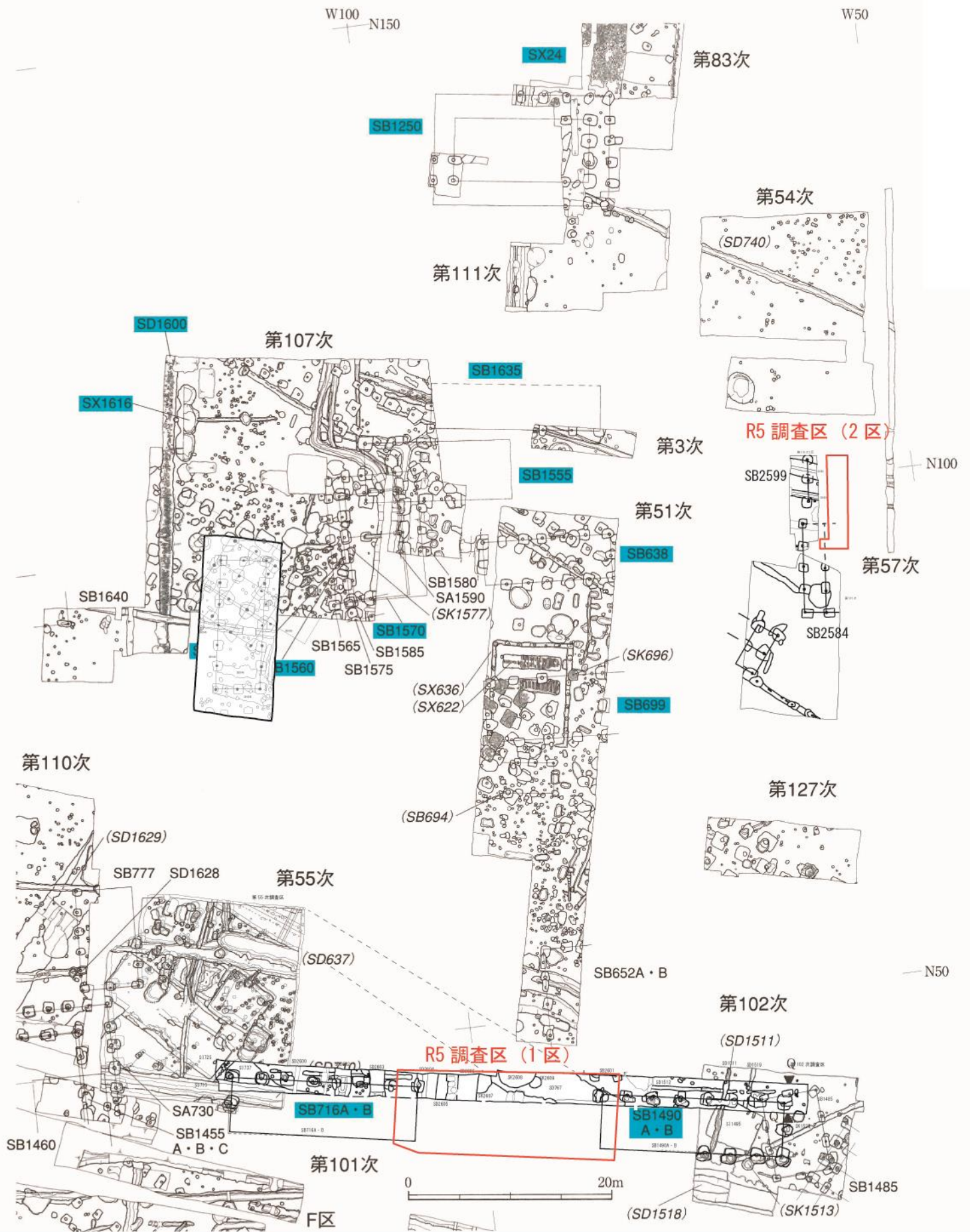
Ⅱ期官衙政庁域の建物配置の確認を目的として、政庁域南部において中軸線を挟んで東西対称に配置される 2 棟の東西棟建物跡（SB716・1490）に挟まれる空間の遺構の確認。政庁域東部における建物の規模・構造の確認（2 区）。

・調査区 1 区：約 200 m<sup>2</sup>（9m×22m）、2 区：30 m<sup>2</sup>（3m×10m）

・調査期間 6 月 19 日から 8 月初旬（予定）



R5 年度 範囲確認調査区位置図



R5 年度 範囲確認調査区位置図 (郡山遺跡総括編 第85図に加筆)

○陸奥国分寺跡第 33 次調査（範囲確認調査）

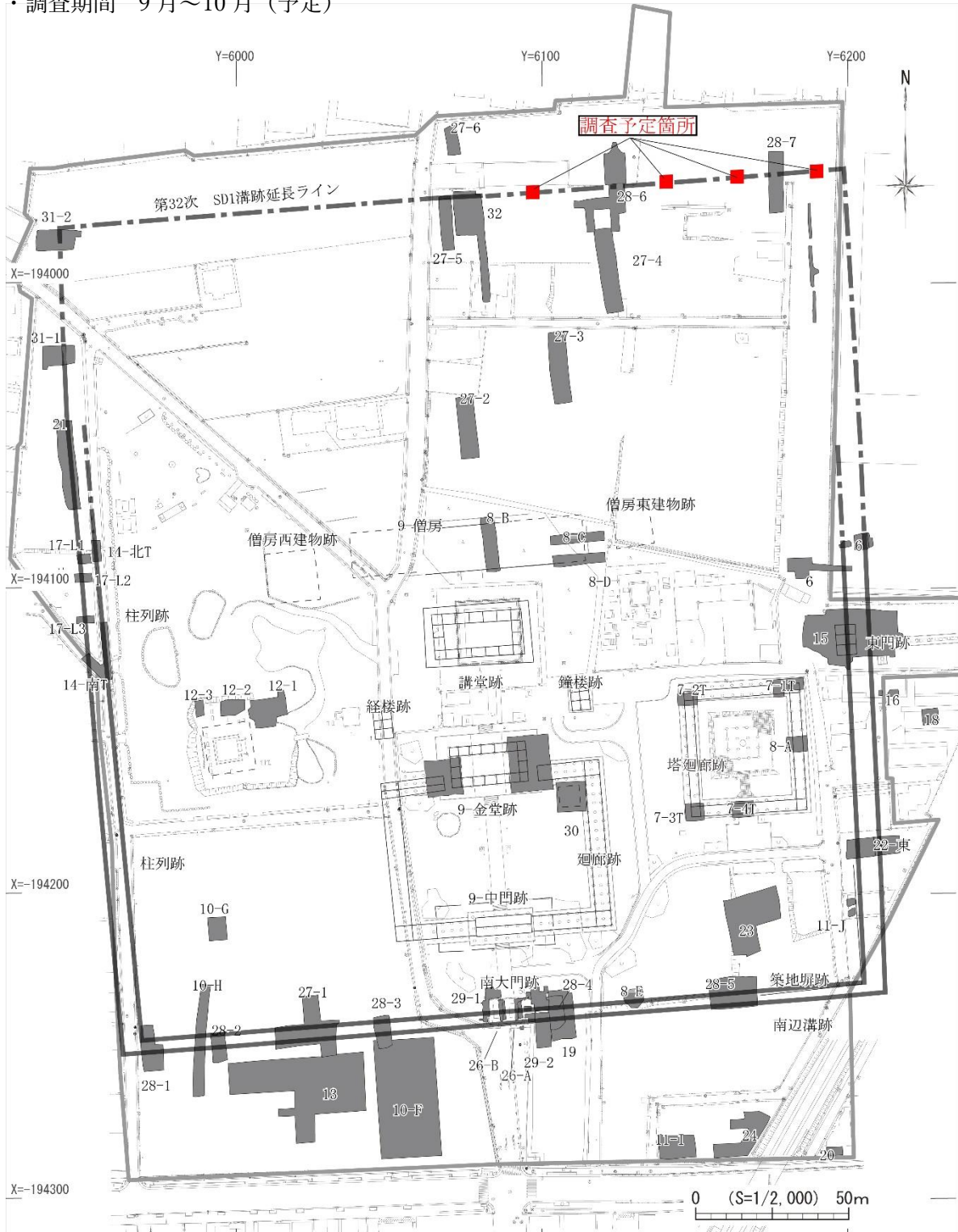
・調査目的

継続して寺院地北辺の確認を目的として、遺跡北側に調査区を設定。昨年度（第 32 次調査）で検出された SD1 溝跡の推定延長東側において 4 箇所（調査区）を設定する。

・調査区

約 96 m<sup>2</sup>+（東西 4 m、南北 6 m の調査区を 4 箇所設定し、区画施設を検出後、東西にさらに 5m ずつ拡張予定。）

・調査期間—9 月～10 月（予定）



R5 年度 範囲確認調査区位置（予定）図